

機 械

設計業務や維持管理業務で金沢市のインフラを支える

平成26年度入庁

企業局 上水・発電課



現在の業務・これまでの業務経験

上水・発電課は水道、発電及び工業用水道事業を担当しています。私は配水管理係に所属しており、浄水場で作った水道水を各家庭へ供給するまでにある水道施設の維持管理業務を行っています。

現在の課に所属する以前は、西部環境エネルギーセンターでごみ焼却場の維持管理業務を行っていました。普段の維持管理業務に加え法定検査等の立会いなど、運転にかかわる業務を主に行っていました。

これまで担当した仕事を振り返って一番印象に残った仕事は？

平成29年度の大雪で、金沢市内の水需要が高まる中、職員が一丸となって浄水場の運転、水道施設の点検、故障対応などを行い、無事に水道の供給が出来たことが印象に残っています。

仕事でのやりがい・苦勞を感じたことは？

水道施設には多くの設備があるため様々な知識が必要となり苦勞しますが、それらを生かして故障の対応等維持管理を行うことで金沢市の安全安心な水道を守っていると考えるとやりがいを感じます。



職場の雰囲気は？



とても自然が豊かな職場であり、職員は水道の安定供給のため生き生きと日々業務に取り組み活気のある職場です。台風が接近した時などには係の垣根をこえて対応し抜群のチームワークを発揮します。

仕事と家庭・プライベートの両立は？

職員は皆水道施設に精通しているため、急な勤務の変更にも柔軟に対応ができています。また、有給休暇等を取得しやすい環境なので家庭行事なども大切にでき、仕事と家庭の両立ができています。

金沢市役所を志望した理由は？

私は金沢市出身で、慣れ親しんだ金沢に貢献できる職場を探していました。また、今まで学んできた知識が発揮できる機械職の募集があり、金沢市のインフラを守る仕事をすることで地元で貢献できると考えたからです。

金沢市職員の技術職の魅力は？

機械職は、市有施設に係る設計業務や維持管理業務などを通じ、金沢市を支えています。特に維持管理業務では職員自身で調査や修繕をすることもあり、作業後に達成感を味わえることが魅力のひとつです。



メッセージ

機械職は市有施設の維持管理や設備整備業務を通じ、職種の枠を超えて様々な経験を積むことができます。大変なこともありますが、皆さんと一緒に業務に取り組める日を楽しみにしています。

ある日のタイムスケジュール

8:30 ~	10~	11~	12~	13~	14~	15~	16~	17:15
浄水設備・配水設備の 運転監視			昼休憩		浄水設備、配水設備の運転監視		事務処理	退庁